

いつでもどこでも
広報みよし!

広報みよしを電子アプリ&ウェブ「カタポケ」で!掲載しきれない写真や動画も見ることができ、10言語に対応!アプリ登録すればPUSH通知で毎号もれなく広報をご覧いただけます。ごみカレンダーや分別、くらしの便利帳など、日常情報も配信中!→QRコードから



カタポケでスライド写真あり

カタポケで動画あり

江戸時代から未来へ 三芳町の伝統芸能

第18回竹間沢車人形公演

12月8日(日)、コピスみよしで竹間沢車人形公演が行われました。会場には約330人の観客が訪れ、三芳町を含め3地域にしか存在しない貴重な伝統芸能を鑑賞。車人形教室で操作を体験した男の子は、足袋を履いて来場。過去に町のワークショップに参加して興味を持ったと言い、「難しかったけど、楽しかった」と嬉しそうに感想を語りました。



↑最後の舞台挨拶。応募参加者も人形操りやサポーターとして活躍しました。

↓三芳町のさらなる魅力向上をめざしていきます。



SDGsと農業遺産で魅力アップ 講演会とワークショップを開催

11月26日(火)、三芳町役場で(一社)ロハスビジネスアライアンスの大和田順子氏による「武蔵野の落ち葉堆肥農法世界農業遺産推進協議会講演会」が行われました。実践農業者の他、農業やまちづくりに興味を持った人が集まり、ワークショップで町のさらなる魅力向上について考えました。また、落ち葉堆肥農法に欠かせない竹籠の職人、関榮三郎氏の多年にわたる功績に対し、感謝状の贈呈が行われました。

↓ゆかいなリズムに合わせて全身で音楽を楽しみました。



アフリカのリズムでダンス! あずさ保育園アウトリーチ事業

小さなころから一流の芸術に触れ、豊かな心を育むことを目的に行われているアウトリーチ事業。12月4日(水)、あずさ保育園でアフリカユニットのB.B.モフランさんによるワークショップが行われました。アフリカの曲からクリスマスソングまで、楽しい音楽にあわせて手拍子やダンスをして大はしゃぎの子どもたち。会場は明るい笑い声に包まれ、にぎやかなひとときとなりました。



みんなで助け合い 楽しいまちづくり

福祉まつり

11月24日(日)、藤久保小学校で行われた福祉まつり。誰もが助け合い、楽しく暮らせる町をめざし、毎年開催されています。ステージで行われるダンスや太鼓などの演目を楽しむ人やバザーで掘り出し物を探す人など、多くの来場者で会場は大賑わい。たくさんの笑顔が生まれ、あたたかな雰囲気にもまれていました。



↑バザーでは雑貨や日用品などを販売。店先にはたくさんの品物が並んでいました。

↓閉会後に議場で記念撮影。最後まで堂々とやり遂げました。



私たちの想いを発信 子ども議会を開催

11月30日(土)、『みんなで考えよう 三芳町の未来』をテーマに議場で行われた子ども議会。町内の小学5年生~中学2年生の16人が参加しました。普段あまり訪れる機会のない議場に緊張した表情で足を踏み入れる子どもたち。町長や町の執行部と向き合い、本物の議会さながらの張り詰めた空気の中、町の観光や環境などについての質問・意見を堂々と述べていました。

↓地域の伝統的な風景である平地林を守り続けています。



地域の自然と緑を守る 第101回みよしグリーンサポート隊

11月17日(日)、みよしグリーンサポート隊の活動が第101回目を迎えました。みよしグリーンサポート隊は『平地林の保全整備を通じて、豊かな心のふれあいをめざし、住み良いまちづくりを』をスローガンにボランティアでトラスト保全第14号地などの下草刈りや落ち葉集めなど、平地林の整備を行っています。美しい平地林は地域の人々の活動によって守られています。